

授業科目名		青年心理学Ⅱ		科目コード	KOIC 0057
学科・コース名		こども未来科		履修区分	必修
授業形態	講義	開講学年	3年次	学期	前期
担当教員	越谷美貴恵	実務経験	有	単位数	1 単位
授業の 目的・目標	・生涯発達の視点から、青年期における心身の発達の特徴について理解する。 ・青年期に生じやすい様々な問題について、心理・社会・生物学的視点から捉えることができるようになる。 ・青年期の発達課題を自分自身の問題として捉え、自己および他者を理解できるようになる。 ・保育者としての自己知覚を深め、保育の現場での支援に活用できるようになる。				
授業の概要	・身近なテーマや親近感を感じることでできる内容を取りあげながら、グループワークや発言の機会を増やすなど学生の積極的な参加を促すことで、学生一人一人が自己理解を深められるような講義を行う。 ・内容が本人の嫌悪刺激となり、不快な感情を体験する可能性もあるが、対人援助者をめざすものの課題として捉え、学生自らが青年期の課題に気づき、対処法についても模索できる力を養えるよう、具体的な事例も活用しながら講義を進める。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	集中講義の概略と進め方についてのオリエンテーション			これまでの学習した心理学についての復習	120分
2	青年期の思考と感情について理解する			教科書・参考文献の予習・復習	120分
3	青年期の思考と感情について理解する			教科書・参考文献の予習・復習	120分
4	青年期のパーソナリティの発達：心身の発達がパーソナリティの発達に大きな影響を与えることを理解する。			「保育の心理学」「教育心理学」の復習	120分
5	青年期のパーソナリティの発達：心身の発達がパーソナリティの発達に大きな影響を与えることを理解する。			教科書・参考文献の予習・復習	120分
6	現代社会における青年の特徴：現代社会が及ぼす青年への影響を踏まえ、現在の青年の特徴について考える			教科書・参考文献の予習・復習	120分
7	現代社会における青年の特徴：現代社会が及ぼす青年への影響を踏まえ、現在の青年の特徴について考える			教科書・参考文献の予習・復習	120分
8	青年の職業観と今日の課題：現在の青年の職業観と、ニートやフリーターなどの問題について学習する			1年次に学習した「社会福祉」についての復習	120分
9	青年の職業観と今日の課題：現在の青年の職業観と、ニートやフリーターなどの問題について学習する			1年次に学習した「社会福祉」についての復習	120分
10	青年の自己形成：青年期の自我の発達とアイデンティティの確立について理解する			「保育の心理学」「教育心理学」の復習	120分
11	青年の自己形成：青年期の自我の発達とアイデンティティの確立について理解する			「保育の心理学」「教育心理学」で学習したエリクソンについての復習	120分
12	青年と不適応：青年の不適応の心理的背景について学習する			教科書・参考文献の予習・復習	120分
13	青年と不適応：青年の不適応の心理的背景について学習する			教科書・参考文献の予習・復習	120分
14	青年期の精神障害：青年期における精神障害について理解する			2年次の「教育相談」で学習した精神疾患についての復習	120分
15	青年期心理学を保育に活かすために			全授業の整理とまとめを行う	180分
評価方法	・小テスト(各講義時にその日のポイントをまとめる)…40点 ・試験…60点 *授業態度、および試験の得点を総合的に判断して評価する。				
教科書参考書	よくわかる青年心理学第2版 著者白井利明編 <ミネルヴァ書房>				